

## 令和5年度 第2回竹林整備隊

### 事業報告書

1 実施日時	令和6年2月3日(土) 9時30分から12時00分まで
2 場所	静岡市清水区山原(兄貴会様管理地)
3 内容	竹の伐採体験、竹破碎機体験
4 参加者	11名(2名キャンセル)
5 協働団体	兄貴会
6 市職員	環境共生課 3名
7 スケジュール	
	9:00 参加者受付開始
	9:30 参加者集合
	10:00 兄貴会様管理地にて開会式
	10:10 講師による伐採の実演指導、伐採体験開始
	11:00 破碎機実演、体験
	11:30 体験修了
	12:00 解散

#### 8 実施概要

- ・過去の参加者や図書館等に募集チラシを配布、配架し、今回の募集を行った。SNSでの募集は行わなかったものの、13名もの申込があり、その半数以上は竹林整備隊に参加経験がある方々であった。申込の理由は団体によって整備手法も違い、活動内容も変わるためいろいろな団体の活動を体験したいとのことだった。今回初めて参加された方は自分の土地や近所が放任竹林になって困っていることから整備について学びたいといった声がかかれた。
- ・体験に入る前、市からは竹林整備隊の開催趣旨や放任竹林がもたらす問題などについて説明を実施した。兄貴会様からは会の発足した経緯や活動内容、活動実績などについて説明をいただいた。
- ・兄貴会様の管理地はすでに整備が行き届いている場所であるものの、傾斜がある場所であったため、安全性を重視しながら一人ずつ伐採を行った。
- ・伐採後の竹の玉切りや運搬も参加者で協力しながら行った。その際、過去のイベントで一緒になった参加者同士がコミュニケーションをとり、今後も整備活動に参加していきたいとはなされていた。
- ・体験活動の最後に破碎機の実演と体験も実施した。破碎機体験も積極的に体験する参加者が多く、団体の方から破碎後のチップや粉の活用などについても説明をいただいた。
- ・休憩中や活動終了後には団体の方々に積極的に話かける参加者も多く、体験活動だけでなく情報交換も行っており、非常に有意義なイベントとなった。
- ・今後も放任竹林に興味を持ってもらい、少しでも竹林整備に携わる人材がでてくるよう、ボランティア団体の方々に協力いただき、竹林整備隊を実施していく。

9 当日写真



開会式



現地説明



作業風景①



作業風景②



破碎機体験



集合写真